

第12期決算公告

令和5年9月20日
株式会社リンケージ

貸借対照表

(令和4年11月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	38,177	【流動負債】	72,271
現金及び預金	6,142	買掛金	15,042
売掛金	22,499	未払金	22,953
商品	674	未払費用	11,611
貯蔵品	58	未払法人税等	2,981
未収入金	3,960	前受金	4,675
前払費用	4,184	預り金	10,925
その他	660	預り保証金	87
【固定資産】	5,160	賞与引当金	3,997
有形固定資産	3,186		
建物付属設備	1,171		
工具器具備品	2,014	【固定負債】	226,716
投資その他の資産	1,974	長期借入金	214,000
差入保証金	1,974	未払利息	12,716
		負債合計	298,987
		純資産の部	
		株主資本	▲256,946
		資本金	305,000
		資本剰余金	295,000
		資本準備金	295,000
		利益剰余金	▲856,946
		繰越利益剰余金	▲856,946
		(うち当期純損失)	▲283,325
		新株予約権	1,296
		純資産合計	▲255,650
資産合計	43,336	負債・純資産合計	43,336

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

イ 商品 最終仕入原価法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)

ロ 仕掛品 個別法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)

(2) 重要な固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。但し、建物(建物附属設備は除く。)及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物附属設備 8年～50年

工具器具備品 5年～15年

(3) 重要な引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当会計年度 期首株式数(株)	当会計年度 増加株式数(株)	当会計年度 減少株式数(株)	当会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,444	436	-	4,880

2. 新株予約権、自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の 内訳	新株予約 権の目的 となる株式 の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当会計年度 末残高 (千円)
			当会計 年度 期首	当会計 年度増加	当会計 年度減少	当会計 年度末	
当社	時価発行新株 予約権信託	普通株式	480	-	-	480	1,296
	合計		480	-	-	480	1,296

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。